

群馬の産業		教授 松崎 昇	
科目カテゴリ	国際ビジネス学科の教養選択科目	科目ナンバリング	22200121

1. 授業のねらい・概要

群馬の産業の概要を学びます。前半は講義，後半は受講生による発表・会議となります。

2. 授業の進め方

前半の講義では，産業構造別に，群馬の特徴を把握していきます。当時限 Report も 2 回あります。

後半は＜町，市，特集＞に関して，グループ毎に選定し，具体的な調査・考察・Power Point による発表を行います。その後，全員で群馬会議を開催，活発に議論しましょう。

各種 Event 類により，とても楽しくスリリングな経験ができることでしょう，お楽しみに。

3. 授業計画

1. 科目案内	9. II 発表 0) 後半用ガイドランス
2. I 講義 1) 概説	10. 1) 実習 村を分析してみよう
3. ☆当日 Report Part1 伝統産業・特産名産品	11. 2) 担当町の分析
4. 2) 第 1 次産業の分析	12. 3) 担当市の分析
5. 3) 第 2 次産業の分析	13. 4) The 特集
6. 4) 第 3 次産業の分析	14. III 会議 群馬の未来を切り拓く
7. 5) 最近の経済・産業・企業の動向	15. 講評・まとめ
8. ☆当日 Report Part2 企業分析	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

群馬（の経済・産業）に関するニュース・記事・話題等に敏感となり，それらを随時取り入れておくこと。

この準備学修には 2 時間以上必要となります。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

各種 Events・試験終了後，発表解答等に対する講評等を説明します。（場合により Intra に掲載します。）

6. 授業における学修の到達目標

群馬の経済・産業について，とりわけその課題について，思いを巡らせるようになればしめたものです。

半年後には，群馬の諸相に詳しくなり，群馬に愛着がわくこと，請け合いです。

および，自分（達）で＜調べ，考え，しゃべり，問い，答える＞力が，かな〜りつきます。

7. 成績評価の方法・基準

およそ，取組 15%，Report20%，PP 発表 25%，会議発言 15%，筆記試験 25%により，評価します。

8. テキスト・参考文献

教科書は用いません。資料を配布します。また参考となる文献・Website 等は適宜紹介します。

9. 受講上の留意事項

就活時，さらにはその後の仕事上，必要に応じ，しっかりと＜調べ，考え，書き，しゃべる＞行為は必須です。

本科目で，まさに，これらのすべてを，練習し実践することができます。就活・仕事にうってつけの科目ですお！

とりわけ，しゃべるのが好きな人，会議を楽しみにして下さい，存分にしゃべれます！

逆に人前でしゃべるのが苦手な人，ちょうどよい練習の機会です。指導しますので本科目を大いに活用して下さい。

なお姉妹科目として地域経済論があります，興味がある人は受講するとよいでしょう。